



2020年8月31日現在	
●組合員数	24,254名
●出資金	931,318千円
●1組合員平均	38,398円

コロナ禍の中でも ゆっくり楽しく動き出した支部活動



マスクをつけてグラウンドゴルフ(中田支部)



親子農業体験 ジャがいも掘り(小児科)



戦後75年の夏
被爆者の体験をきく
(人数制限をして)



フェイスシールドをつけて 百歳体操(1支部)



新班結成「折り紙の会」(さくら支部)

郡山医療生協は「人と人とながらありあつて、健康で暮らしよい地域をめざす」を合言葉に、各支部や地域で多彩な取り組みを進めてきました。ところがコロナ禍によって支部行事や班会、大人数の学習会や交流会も中止・縮小せざるを得ませんでした。

また医療・介護現場での感染症対策の徹底や職員の奮闘にもかかわらず経営的にはかなり影響が出ています。しかしこのような中でも徐々に感染予防に取り組みながら各地で活動

が再開されています。

今年の「ふれあい月間」は、医療生協の「新しいつながり」と「医療と介護を守る運動」にチャレンジしよう!と9月28日から11月30日の期間に取り組まれます。

少しずつ、ゆつたりと、ゆるぎなく、ゆたかにつながって活動していきましょう。



コロナ危機を乗り越える
「応援増資」に
ご協力を

◆医療と介護を守ろう!◆
◆医療・介護従事者を応援しよう!◆



理事長
坪井 正夫

新型コロナウイルス感染症の影響で、全国の医療機関の約8割が赤字だという報道もあり、郡山医療生協も同様の課題を抱えています。多くの職員は「いつ感染するかわからない恐怖」と闘いながら、「地域になくてはならない医療と介護を支える」という気持ちで奮闘し続けていますが、経営的な損害は甚大です。

医療生協の基盤となる出資金は、事業所の経営と医療従事者を守るものです。そして、地域の医療と介護を守ることは、組合員のいのちと暮らしを守ることにつながります。未曾有の困難だからこそ、協同組合の精神である「応援増資」を呼びかけます。参加とご協力をお願い致します。

9月28日(月)～11月30日(月)

ふれあい月間目標

楽しくつながって仲間の輪を大きく
あなたの力をお貸しください。

◆仲間ふやし 540人
◆増資運動 5,200万円

郡山市島2丁目 爆発事故起こる！

—桑野協立病院も大きな被害—

朝の市街地が一変!!

7月30日(木)午前9時頃、郡山市島2丁目の飲食店「しゃぶしゃぶ温野菜郡山新さくら通り店」でガス爆発事故が起こり一人が死亡、19人が重軽傷を負い、265棟が被害に遭うという大惨事となりました。

事故現場から約100メートル離れた桑野協立病院(郡山医療生協)も大きな被害を受けました。病院北側を中心に多くの窓ガラスが割れ(約90枚)、壁の損傷、スプリンクラーや換気扇の外れ、配管などにも影響がありました。幸いけが人はいませんでしたが、日中の診察を中止し、入院患者さんには安全な場所へ移動していただき事なきを得ました。

現在は窓ガラスの修繕も終わり(窓枠のサッシや壁、建物の構造上の修理が必要な箇所は多数あり)日常診療は通常通りに行っておりますので安心してください。



事故当日の様子

地域のための医療機関で

あり続けたい

地域訪問を実施して

8月1日(土)には爆発事故現場から100メートル以内で甚大な被害があった地域を中心に48軒を訪問し、情報提供、マスク、熱中症予防としてスポーツドリンクを届けました。「来てくれてありがとう」「病院も大変だったでしょう」の声に逆に励まされました。



飛び散ったガラスの片付けを手伝う

桑野協立病院では



いたる所にガラスの破片が



爆風でガラスがふきとぶ

2回目の訪問は8月12日(水)の午後、5名で25軒を訪ね、18軒の方と話ししました。「何か困ったことがあれば、遠慮せずに病院に相談に来てほしい」と住民の方々に呼びかけました。爆発事故から1カ月(8月31日現在)が経過し、事故現場の建物は解体され更地になっていますが、近隣の一般住宅、会社などの修繕は進んでいないところが多いのが現状です。事故については、ガス配管の腐食箇所からのガス漏れ、なんらかの理由で引火し爆発した可能性が高いとして業務上過失致死傷容疑で捜査が続いています。

お見舞いに感謝!

全日本民主医療機関連合会や日本医療福祉生協連合会、各関係団体、個人、業者さんからあたたかいお見舞いの言葉や見舞金が届いています。全国からの支援と連帯の励ましは大変心強く感謝!です。



地域訪問で被害状況を聞く

秋冬の感染症対策

福島県内でも新型コロナウイルス感染症が広まっています。これから秋冬に向けてインフルエンザの流行と重なることが懸念されます。

「コロナとインフルエンザの症状は非常に似ていますが、コロナのワクチンとインフルエンザのワクチンは全く違うものです。インフルエンザのワクチンを接種したからといってコロナにかからないということではありません。コロナのワクチンは開発途上です。インフルエンザ予防のためにインフルエンザワクチンの接種をおすすめします。」

感染症にうつらない、うつさない生活を

①隣の人と距離を空ける



※隣と1m空ける(出来れば2m)

②マスクの着用



※咳エチケットも忘れずに

③手洗い・消毒



※石鹸を使ってじっくりと

インフルエンザワクチン接種時の注意

インフルエンザのワクチン接種は密にならないように対策をとっています。9月25日より予約制(電話も可)で行います。(10月2日から接種開始) ※体調のすぐれない方はインフルエンザワクチン接種の対象にはなりませんのでご注意ください。

不安や心配なこと、インフルエンザワクチン接種予約は
桑野協立病院へお問い合わせ下さい。

桑野協立病院 電話 024-933-5422

桑野ヘルパーステーションの紹介 ～自分らしい生活を送れるように～

桑野ヘルパーステーションの仕事は、介護が必要な方の自宅を訪問して、自立した日常生活が出来るよう、ケアマネージャーが作成したプランに沿って行っています。援助の内容は「入浴や排せつなどの介護、掃除や洗濯、調理などの家事、利用者様と一緒に手助けしながら行う調理など自立生活支援のための見守りの援助」です。対象となる方は要介護1～5、要支援1・2と認定された方、基本チェックリストで事業対象者と判定された方です。

職員は常勤3名と自宅から訪問する登録ヘルパーが15名います。利用者様が、住み慣れた自宅で、自分らしい生活を送れるように「満足感のある笑顔」を目指して、日々訪問しています。



ヘルパーさん大募集

募集職種：訪問介護員（登録ヘルパー）

資格：訪問介護員2級以上で運転免許証所持

勤務時間：自宅から直接利用者宅を訪問していただきます。

登録時間内で勤務時間と曜日等は応相談

給与：時給1,180円以上（そのほかに、処遇改善加算及び特定処遇改善加算にもとづく手当や交通費があります）

照会先：介護保険事業部 ☎024-923-6165
お気軽にお電話ください。



介護士の学び直し研修

講師：宮崎和加子

《プロフィール》グループホーム、訪問看護ステーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業など多数の事業所を運営



介護の資格をもっているが、いろいろな事情で仕事についていない、また現在介護の仕事をしていない皆さん。この機会に、自信と希望をもって再就職活動に臨めるように学び直し研修を開催いたします。

《お申込み》☎024-923-6165

【日時】2020年11月8日(日)13時～15時10分
【会場】郡山市民文化センター 5階
【参加費】無料(事前のお申し込みが必要)



みんなの健康クイズ

問題

平成29年に福島県民の死亡の原因となった病気のうち、最も多いのは？次のうちから1つ選んでください。(ふくしま健民検定より出題)

答え

①脳卒中 ②心臓病 ③がん

選んだ答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・紙面の感想・近況(掲載させて頂く場合があります)などを、ハガキに書いてどしどし応募してください。正解者の中から抽選にて記念品を差し上げます。

締切は 2020年11月15日の消印有効

宛先 〒963-8034 郡山市島二丁目9-18
郡山医療生活協同組合 組織部 みんなの健康クイズ係 宛

前回のみんなの健康クイズの

答えは ソーシャル **ディスタンス** でした。

みんなの声

♥長雨が続いたと思ったら、灼熱の暑さ！そして、台風の到来！世の中何が起るかわからない。地球温暖化の影響では…。私たち一人ひとりができることは何でしょうか？(Y・70代)

♥コロナ禍での自粛生活でうつになりがちですが、健康づくりチャレンジに挑戦してみようと思います。早く安心して暮らせる日常になって欲しいです。(S・70代)

社会保障・平和活動委員会より



次世代に語り継ぐ戦争の記憶 星埜惇(元福島大学学長)さんを迎え被爆体験をきく

今年の原水爆禁止世界大会は、コロナ禍の影響で代表派遣の叶わない中で迎えることになりました。例年企画している原爆パネル展のほか、8月8日(土)は特別企画として「被爆体験を聞く 戦後75年の夏」と題し、元福島大学学長の星埜惇(ほしのあつし)さんを迎え、被爆体験を聞きました。

学生だった星埜さんは原爆投下の翌日に広島市内の救援活動に入り、爆心地での友人探しや寮の庭で死体の処理をしたこと、原爆の青い光が左目を貫き、のちに失明したこと、昭和47年に被爆者手帳を取得したことなど想像を絶するお話を伺うことができました。被爆の記憶を次世代に伝えたいという星埜さんのお話は戦争の愚かさ、核兵器の非人道性を改めて認識するものでした。戦後75年、被爆者が次々と鬼籍に入り、被爆体験を次世代にどう伝えるかが課題となる中、星埜さんのお話を聞いたことは貴重な時間でした。

事業所利用委員会より

○領収証の印字が薄くて見えにくい。スタンプインクを濃くして下さい。

◆申し訳ありませんでした。領収印のスタンプインクは毎朝補充いたします。また、文字がつぶれて見えにくいものは新しいものに交換いたします。

○使用する人が、その度ごとに便座をアルコールできれいに拭かないと感染防止にならないと思います。

◆大変失礼いたしました。便座クリーナーの設置していない所へ設置します。

○入院部屋での携帯電話の使用を禁じてください。

みんなの声

虹の箱
投書の回答

◆病室での携帯の通話は入院時に説明し、禁止していただいています。もしお気づきの方は、ナースステーションへお知らせください。対象者に注意を促します。

○病棟の看護師さん達は、真夜中の2時、3時から朝まで患者様お一人お一人のことをよく看護していらっしゃる姿をお見受けし、これは、ほんとに神様のようだと感じます。日々、私たちのためにありがとうございます。感謝です。

◆ありがとうございます。業務の遂行は当たり前のことですが、このように感じて頂けたということで、看護師として働くことに誇りを持つことができます。改めて、こちらからも感謝を申し上げます。

虹をかける

子どもはかわいー！めんどいんだよー！

橋本 庸作さん・恵子さん（中田支部）

「里親制度」をご存知でしょうか。郡山市中田町で実際に里親をされている橋本さんご夫妻に話を聞きました。

今から12年前、義母を見送られた恵子さんはこれから何をしようかと考えていた時、夫の庸作さんから「里親をやってみないか」と提案されたそうです。以前、役所で障がい福祉などに携わっていた庸作さんは、日々の生活で困っている子ども達をたくさん見聞きしていて、退職したら自分がと考えていたそうです。保育士をされていた恵子さんは二つ返事で賛同し、里親がスタートしました。庸作さんは現在民生委員もされています。

子どもは僅か3歳。「パパとママはどこへ行っちゃったの」と泣く子どもをおんぶしたり抱っこしたりしてなだめたそうです。「足に障害があるその子どもが、ある日泣かないで自分の足で一人で起きてこれたんです。育ち盛りの子どもがいて、その成長が見れるだけで凄く幸せ」と庸作さんは穏やかな笑顔で話します。また、中学生と小学生の兄妹の里親もしました。あまり学校に行きたがらない子ども達を学校まで毎日送迎する中で徐々に話すようになり、「おじちゃん、おばちゃんに学校に行っただけで褒められるんだから頑張らなくちゃ」と言ってくれたので、素直に褒めることの大切さを改めて思い直したそうです。

今まで延べ30数人の里親をされている橋本夫妻。中には「里親

橋本夫妻はどうしてこんなに優しいのでしょうか。「自分たちの親は貧しい中でも私たちが



しっかりと育ててくれた。だから私たちもちよつと努力して、家庭の力を必要とする困っている子ども達のお世話をしたい。かかわってみて本当に勉強になるし、自分の人生が豊かになると実感している。本当にたいしたことはないんですよ」と優しい眼差しで話されるお二人。

格差が広がっている現在、子ども達の環境は厳しさを増しています。このような中で愛情一杯に里親をされているお二人には只々頭が下がる思いです。と同時に感動で心が満たされ、とても幸せな気持ちになりました。

（國分、星野）

医療生協の法律相談

生命保険の相続

Q 私の父は生命保険に加入しており、母親を受取人にし

ていました。先日、父親が亡くなり、保険の手続きをしながらうちに、母も亡くなりました。母の相続人は私と姉、弟の3人ですが、誰が生命保険の手続きをすればよいですか？また、保険金にも時効がありますか？

A 生命保険金を受取る権利は、受取人の固有の法的権利とされています。受取人であるお母様が亡くなられていますが、生命保険契約（約款）で、「死亡した受取人の法定相続人に受取人が変更されたものとする」旨の規定が置かれている場合が多いでしょう。したがって、あなたを

含めた3人が受取人となります。手続きについては、複数の受取人の話し合いで代表者を決めて代表者から保険金を請求してもらい、受取人に頭割りで保険金を支払うという形で処理するのが通常です（なお、仮に相続放棄していても保険金を受け取ることができます）。詳しくは、保険会社にお問い合わせしてみるとよいでしょう。また、生命保険金の時効については、保険法という法律により、行使できる時（通常はお父様が亡くなったとき）から3年と定められています。

弁護士 渡邊 純

医療生協では、無料法律相談を毎月第2水曜日に行っています（夕方4時から）。ご希望の方はご予約ください。組織部 024(923)9912

私のおすすめ料理

管理栄養士 増子 清子

秋を感じる

きのこのみぞれ煮

きのこはうまみが濃く、食物繊維や免疫力を高める作用があり、秋の食卓にうれしい食材です。

材料(2人分)

きのこ(シメジ、生シイタケ、マイタケ、ヒラタケなど)…… 100g
大根おろし…… 1/3カップ
スタチしぼり汁 … 小さじ2



《合わせ調味料》

醤油…………… 大さじ1
酒……………大さじ1/2
みりん……………少々



作り方

- ①きのこは石づきをとり、食べやすい大きさにほぐしておく。
- ②鍋に調味料を煮立て①を強火でさっと煮る。
- ③大根はおろし、軽く水気を切る。②に加えて軽くひと混ぜする。
スタチを半分に切り、しぼり汁(小さじ2杯分)をみぞれ煮にかける。

熊本豪雨災害募金へのご協力ありがとうございました

合計 118,842円

この募金は医療福祉生活協同組合連合会を通じて、被災自治体に送りました。

各種署名到達状況(8月末現在)

安倍9条改憲NO!
改憲発議に反対する全国緊急署名
… 971筆

被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名
… 5,470筆

編集後記

コロナ禍の対応に忙殺されていた日々に追い打ちをかけるかのように発生した7月末の郡山市内の爆発事故。近くの病院なので皆さんには大変ご心配をおかけしましたが、入院患者の移動や建物の修理など大変でしたが、病院及び組合員活動は着実に進められています。突発的な災害等にも負けないような確固とした組織を構築したいと思いを新たにしました！ (K)

組合員転居時の住所変更連絡のお願い

住所を変更された場合はご連絡ください。

《連絡先》組織部

TEL 024-923-6212

FAX 024-923-6921

機関紙「みんなの健康」配付協力者を募集しています！

「みんなの健康」は組合員の皆さんの協力で手配りされています。現在、配付されていない地域もあるため協力者を募集しております。

《連絡先》電話 024-923-6212(組織部)

郡山医療生協事業所のご案内

桑野協立病院	933-5422	サービス付高齢者住宅「なのはな」	953-4005
アイメイトくわの	923-6166	桑野ヘルパーステーション	923-6226
桑野介護保険センター	923-6165	小規模多機能居宅介護ひなたぼっこ	983-6147
グループホームひなたぼっこ	983-6147	ふれあいデイサービスセンター	923-6219
桑野訪問看護ステーション	923-6174	桑の実デイサービスセンター	923-6219
郡山東介護保険センター	943-9401	桑野協立病院通所リハビリテーション	923-6275
ひまわりの家デイサービスセンター	943-1061	桑野協立病院訪問リハビリテーション	933-5422

※事業所の電話の市外局番はいずれも(024)